

特定非営利活動法人 先端医療推進機構

特定認定再生医療等委員会東京 議事要旨

<開催日時> 2023年2月16日(木) 18時00分～19時10分

<開催場所> Web

<委員の出欠>

氏名	委員の 構成要件	性別	本委員会を設置す る者との利害関係	出欠				備考
				#1	#2	#3	#4	
竹内 正弘	⑦	男	有	○	○	○	○	
林 衆治	②	男	有	○	○	○	○	
李 小康	①	男	無	×	×	×	×	
岡野 栄之	②	男	無	×	×	×	×	
宮田 俊男	③	男	有	○	○	○	○	
中西 一義	③	男	無	○	○	○	○	
池内 真志	④	男	無	○	○	○	○	
竹内 康二	⑤	男	無	○	○	○	○	
棚島 次郎	⑥	男	無	×	×	×	×	
跡見 順子	⑧	女	無	○	○	○	○	
幸田 正孝	⑧	男	無	×	×	×	×	
林 依里子	⑧	女	有	○	○	○	○	
堀江 裕	⑧	男	無	○	○	○	○	

【委員の構成要件：特定認定再生医療等委員会】

1. 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
2. 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
3. 臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。）
4. 細胞培養加工に関する識見を有する者
5. 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
6. 生命倫理に関する識見を有する者
7. 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
8. 第1号から前号に掲げる者以外の一般の立場の者

【出欠】

○：出席し、かつ、当該再生医療等提供計画に関与しない委員

×

一：出席したが、当該再生医療等に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

【陪席者】

石原 守（特定非営利活動法人先端医療推進機構 事務局）

<議題>

1. 【定期報告】【第二種 治療】PB3180077

再生医療等提供機関	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック
再生医療等提供機関管理者	黒田 浩司
再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）の関節内投与による半月板・関節軟骨の治療
事務局受領日	2023年1月27日
説明者	—

当該医療機関と利害関係を有している委員はいないため、本計画の審査等業務は全ての委員が参加できることが確認された。

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供にあたっては、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、参加委員の全員一致にて、継続の適否について、適と判断した。

2. 【定期報告】【第二種 治療】PB3180063

再生医療等提供機関	横濱松宮整形外科リハビリテーションクリニック
再生医療等提供機関管理者	松宮 基英
再生医療等の名称	変形性関節症、関節症、関節内軟骨損傷、半月板損傷に対する多血小板血漿（Platelet-rich plasma : PRP）注射による治療
事務局受領日	2023年2月1日
説明者	—

当該医療機関と利害関係を有している委員はいないため、本計画の審査等業務は全ての委員が参加できることが確認された。

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供にあたっては、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、参加委員の全員一致にて、継続の適否について、適と判断した。

3. 【定期報告】【第二種 治療】PB3150023

再生医療等提供機関	順天堂大学医学部附属順天堂医院
再生医療等提供機関管理者	高橋 和久
再生医療等の名称	自己多血小板血漿（PRP）療法（治療対象：関節炎・変形性関節症）
事務局受領日	2023年2月1日
説明者	—

当該医療機関と利害関係を有している委員はいないため、本計画の審査等業務は全ての委員が参加できることが確認された。

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が

行われた。当該再生医療等の提供にあたっては、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、参加委員の全員一致にて、継続の適否について、適と判断した。

4. 【定期報告】【第二種 治療】PB3150023

再生医療等提供機関	医療法人社団明敬会 重城病院
再生医療等提供機関管理者	重城 保之
再生医療等の名称	多血小板血漿（PRP）を用いた距骨骨軟骨損傷・変形性足関節症・変形性膝関節症及びスポーツ傷害の治療
事務局受領日	2023年2月1日
説明者	—

当該医療機関と利害関係を有している委員はいないため、本計画の審査等業務は全ての委員が参加できることが確認された。

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供にあたっては、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、参加委員の全員一致にて、継続の適否について、適と判断した。

以上